

第2節 一般会計

1. 総括

①歳入決算額

(単位:千円)

区 分	令和3年度		令和4年度		増 減	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率%
1 村 税	661,036	11.5%	658,383	10.0%	△ 2,653	△ 0.4
2 地 方 譲 与 税	86,056	1.5%	87,003	1.3%	947	1.1
3 利 子 割 交 付 金	307	0.0%	145	0.0%	△ 162	△ 52.8
4 配 当 割 交 付 金	2,523	0.0%	2,110	0.0%	△ 413	△ 16.4
5 株式等譲渡所得割交付金	2,661	0.0%	1,466	0.0%	△ 1,195	△ 44.9
6 法人事業税交付金	7,911	0.1%	9,301	0.1%	1,390	17.6
7 地方消費税交付金	130,349	2.3%	127,779	1.9%	△ 2,570	△ 2.0
8 環境性能割交付金	5,898	0.1%	5,803	0.1%	△ 95	△ 1.6
9 地方特例交付金	8,380	0.1%	2,247	0.0%	△ 6,133	△ 73.2
10 地 方 交 付 税	2,839,763	49.3%	3,013,441	45.5%	173,678	6.1
11 交通安全対策特別交付金	974	0.0%	831	0.0%	△ 143	△ 14.7
12 分担金・負担金	10,439	0.2%	9,425	0.2%	△ 1,014	△ 9.7
13 使用料・手数料	83,971	1.5%	90,904	1.4%	6,933	8.3
14 国 庫 支 出 金	723,284	12.6%	667,112	10.1%	△ 56,172	△ 7.8
15 県 支 出 金	262,537	4.6%	581,970	8.8%	319,433	121.7
16 財 産 収 入	12,449	0.2%	13,109	0.2%	660	5.3
17 寄 附 金	32,773	0.6%	81,381	1.2%	48,608	148.3
18 繰 入 金	91,680	1.6%	68,414	1.0%	△ 23,266	△ 25.4
19 繰 越 金	213,238	3.7%	353,997	5.4%	140,759	66.0
20 諸 収 入	184,625	3.2%	199,237	3.0%	14,612	7.9
21 村 債	394,500	6.9%	644,700	9.8%	250,200	63.4
合 計	5,755,354	100.0%	6,618,758	100.0%	863,404	15.0

②歳出目的別決算額

(単位:千円)

区 分	令和3年度		令和4年度		増 減	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率%
1 議 会 費	55,976	1.0%	56,169	0.9%	193	0.3
2 総 務 費	736,336	13.6%	836,280	13.6%	99,944	13.6
3 民 生 費	1,067,889	19.8%	1,177,286	19.2%	109,397	10.2
4 衛 生 費	345,497	6.4%	488,638	8.0%	143,141	41.4
5 農 林 水 産 業 費	357,413	6.6%	447,856	7.3%	90,443	25.3
6 商 工 労 働 費	728,698	13.5%	437,734	7.1%	△ 290,964	△ 39.9
7 土 木 費	870,599	16.1%	871,711	14.2%	1,112	0.1
8 消 防 費	278,514	5.2%	327,545	5.3%	49,031	17.6
9 教 育 費	338,183	6.3%	338,491	5.5%	308	0.1
10 災 害 復 旧 費	470	0.0%	570,788	9.3%	570,318	121,344.3
11 公 債 費	621,783	11.5%	586,577	9.6%	△ 35,206	△ 5.7
12 諸 支 出 金	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0
合 計	5,401,358	100.0%	6,139,075	100.0%	737,717	13.7

<地方財政状況調査との調整>

総務省の地方財政状況調査数値には、次の調整を行って報告しています。

* 地方財政状況調査＝通称・決算統計

1) 歳入

区 分	調整額
12 分担金・負担金	△ 61
13 使用料・手数料	3,207
14 国庫支出金	△ 34,981
15 県支出金	45,342
20 諸 収 入	△ 34,310
21 村 債	14,000
合 計	△ 6,803

2) 歳出

区 分	調整額
1 議会費	△ 1,732
2 総務費	30,861
3 民生費	△ 1,470
4 衛生費	△ 24,540
5 農林水産業費	984
6 商工労働費	△ 20,564
7 土木費	△ 75,630
10 災害復旧費	65,288
11 公債費	20,000
合 計	△ 6,803

(単位:千円)

区 分	調整額
1 人件費	12,011
2 物件費	△ 803
5 補助費等	△ 20,000
6 公債費	20,000
10 繰出金	△ 18,011
合 計	△ 6,803

(注) 各区分の合計欄の増減額の内訳は次のとおりです。

○歳入 ・後期高齢者保健事業受託収入△803千円 ・村債(診療所医療機器購入等に係る過疎債)△6,000千円

○歳出 ・特定健康診査委託料△803千円 ・診療所会計への繰出金△6,000

③歳入決算額(地方財政状況調査報告数値)

(単位:千円)

区 分	令和3年度		令和4年度		増 減	
	決算額	構成比	決算額	構成比	決算額	増減率%
1 村 税	661,036	11.5%	658,383	10.0%	△ 2,653	△ 0.4
2 地 方 譲 与 税	86,056	1.5%	87,003	1.3%	947	1.1
3 利 子 割 交 付 金	307	0.0%	145	0.0%	△ 162	△ 52.8
4 配 当 割 交 付 金	2,523	0.0%	2,110	0.0%	△ 413	△ 16.4
5 株式等譲渡所得割交付金	2,661	0.0%	1,466	0.0%	△ 1,195	△ 44.9
6 地方消費税交付金	130,349	2.3%	127,779	1.9%	△ 2,570	△ 2.0
7 環境性能割交付金	5,898	0.1%	5,803	0.1%	△ 95	△ 1.6
8 法人事業税交付金	7,911	0.1%	9,301	0.1%	1,390	17.6
9 地方特例交付金	8,380	0.1%	2,247	0.0%	△ 6,133	△ 73.2
10 地 方 交 付 税	2,839,763	49.3%	3,013,441	45.6%	173,678	6.1
11 交通安全対策特別交付金	974	0.0%	831	0.0%	△ 143	△ 14.7
12 分担金・負担金	7,034	0.1%	9,364	0.1%	2,330	33.1
13 使用料・手数料	89,089	1.5%	94,111	1.4%	5,022	5.6
14 国庫支出金	679,722	11.8%	632,131	9.6%	△ 47,591	△ 7.0
15 県 支 出 金	286,099	5.0%	627,312	9.5%	341,213	119.3
16 財 産 収 入	12,449	0.2%	13,110	0.2%	661	5.3
17 寄 附 金	32,773	0.6%	81,381	1.2%	48,608	148.3
18 繰 入 金	91,680	1.6%	68,413	1.0%	△ 23,267	△ 25.4
19 繰 越 金	213,238	3.7%	353,996	5.4%	140,758	66.0
20 諸 収 入	182,228	3.2%	164,928	2.5%	△ 17,300	△ 9.5
21 村 債	414,500	7.2%	658,700	10.0%	244,200	58.9
合 計	5,754,670	100.0%	6,611,955	100.0%	857,285	14.9

④歳出目的別決算額の財源内訳(地方財政状況調査報告数値)

(単位:千円)

区 分	決 算 額			財 源 内 訳					増 減	
	令和 3年度	令和 4年度	構成比	国県 支出金	使用料 手数料 負担金 寄附金	地方債	その他	一般財源	増減額	増減率 %
1 議 会 費	54,184	54,437	0.9%	0	0	0	0	54,437	253	0.5
2 総 務 費	763,950	867,141	14.1%	63,434	57,828	7,600	89,330	648,949	103,191	13.5
3 民 生 費	1,068,310	1,175,816	19.2%	445,304	31,211	23,700	4,815	670,786	107,506	10.1
4 衛 生 費	327,817	464,098	7.6%	80,524	8,867	7,400	2,213	365,094	136,281	41.6
5 農 林 水 産 業 費	420,759	448,840	7.3%	125,615	2,521	48,500	2,740	269,464	28,081	6.7
6 商 工 労 働 費	709,176	417,170	6.8%	295	44,736	91,800	99,974	180,365	△ 292,006	△ 41.2
7 土 木 費	797,528	796,081	13.0%	108,625	21,117	101,800	59,401	505,138	△ 1,447	△ 0.2
8 消 防 費	278,514	327,545	5.3%	1,770	0	6,400	32	319,343	49,031	17.6
9 教 育 費	338,183	338,491	5.5%	4,065	2,965	31,600	8,039	291,822	308	0.1
10 災 害 復 旧 費	470	636,076	10.4%	201,385	6,879	306,700	0	121,112	635,606	135,235.3
11 公 債 費	641,783	606,577	9.9%	0	5,315	0	20,000	581,262	△ 35,206	△ 5.5
12 諸 支 出 金	0	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0.0
合 計	5,400,674	6,132,272	100.0%	1,031,017	181,439	625,500	286,544	4,007,772	731,598	13.5
歳入振替額	0	0		228,426	3,417	33,200	313,903	△ 578,946		
歳計剰余金又は 翌年度歳入繰上 充用金	353,996	479,683						479,683		
歳入決算額	5,754,670	6,611,955		1,259,443	184,856	658,700	600,447	3,908,509		

⑤歳出性質別決算額の財源内訳(地方財政状況調査報告数値)

(単位:千円)

区 分	決 算 額			財 源 内 訳					増 減	
	令和 3年度	令和 4年度	構成比	国県 支出金	使用料 手数料 負担金 寄附金	地方債	その他	一般財源	増減額	増減率 %
1 人 件 費	839,357	902,837	14.7%	37,144	18,611	0	2,906	844,176	63,480	7.6
2 物 件 費	1,048,134	1,308,458	21.3%	206,732	64,626	18,000	61,870	957,230	260,324	24.8
3 維 持 補 修 費	271,907	258,978	4.2%	43,175	6,587	0	20,238	188,978	△ 12,929	△ 4.8
4 扶 助 費	312,734	289,780	4.7%	165,277	20,698	0	4,764	99,041	△ 22,954	△ 7.3
5 補 助 費 等	901,795	1,152,059	18.8%	269,317	4,224	47,300	19,412	811,806	250,264	27.8
6 公 債 費	641,783	606,577	9.9%	0	5,315	0	20,000	581,262	△ 35,206	△ 5.5
7 積 立 金	230,086	54,709	0.9%	0	54,499	0	210	0	△ 175,377	△ 76.2
8 投資及び出資金	0	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0.0
9 貸 付 金	107,000	107,000	1.7%	0	0	20,000	87,000	0	0	0.0
10 繰 出 金	331,882	328,034	5.4%	42,583	0	0	65	285,386	△ 3,848	△ 1.2
11 普通建設事業費	715,526	487,764	8.0%	65,404	0	233,500	70,079	118,781	△ 227,762	△ 31.8
うち補助事業費	334,642	165,382	2.7%	65,404	0	65,300	32,749	1,929	△ 169,260	△ 50.6
うち単独事業費	309,131	275,818	4.5%	0	0	127,900	37,240	110,678	△ 33,313	△ 10.8
うち県営事業負担金	71,753	46,564	0.8%	0	0	40,300	90	6,174	△ 25,189	△ 35.1
12 災害復旧事業費	470	636,076	10.4%	201,385	6,879	306,700	0	121,112	635,606	135,235.3
合 計	5,400,674	6,132,272	100.0%	1,031,017	181,439	625,500	286,544	4,007,772	731,598	13.5
歳入振替額	0	0		228,426	3,417	33,200	313,903	△ 578,946		
歳計剰余金又は 翌年度歳入繰上 充用金	353,996	479,683						479,683		
歳入決算額	5,754,670	6,611,955		1,259,443	184,856	658,700	600,447	3,908,509		

2. 歳入の状況(地方財政状況調査報告数値で説明)

(1)概況

令和4年度の歳入決算額の内訳をみると、地方交付税が30億1,344万1千円(前年度比1億7,367万8千円増)で全体の45.6%を占めています。令和4年8月豪雨災害の特殊事情が考慮され、特別地方交付税額が増えたことが前年度比増の主な要因です。

村税などの自主財源は14億4,368万6千円で、前年度より1億5,415万9千円(12.0%)増となりました。主な要因としては、令和3年度からの繰越金の増、災害復興指定寄附金及びふるさと応援指定寄附金の寄付額の増が挙げられます。

なお、県支出金の増加は、災害関連県負担金及び補助金額の増が主な要因です。

自主財源等の状況(地方財政状況調査報告数値)

(単位:千円)

区 分		令和3年度	令和4年度	増減額	増減率%	構成比
自 主 財 源	村 税	661,036	658,383	△ 2,653	△ 0.4	10.0%
	分 担 金・負 担 金	7,034	9,364	2,330	33.1	0.1%
	使 用 料・手 数 料	89,089	94,111	5,022	5.6	1.4%
	財 産 収 入	12,449	13,110	661	5.3	0.2%
	寄 附 金	32,773	81,381	48,608	148.3	1.2%
	繰 入 金	91,680	68,413	△ 23,267	△ 25.4	1.0%
	繰 越 金	213,238	353,996	140,758	66.0	5.4%
	諸 収 入	182,228	164,928	△ 17,300	△ 9.5	2.5%
合 計		1,289,527	1,443,686	154,159	12.0	21.8%
依 存 財 源	地 方 交 付 税	2,839,763	3,013,441	173,678	6.1	45.6%
	国 庫 支 出 金	679,722	632,131	△ 47,591	△ 7.0	9.6%
	県 支 出 金	286,099	627,312	341,213	119.3	9.5%
	地 方 譲 与 税 等	245,059	236,685	△ 8,374	△ 3.4	3.6%
	村 債	414,500	658,700	244,200	58.9	10.0%
	合 計	4,465,143	5,168,269	703,126	15.7	78.2%

一般財源の推移(地方財政状況調査5表より)

(単位:千円)

区 分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	対前年度増減	
							増減額	増減率%
村 税	698,185	694,198	679,484	671,125	661,036	658,383	△ 2,653	△ 0.4
地 方 譲 与 税	76,499	77,071	81,166	86,268	85,056	87,003	1,947	2.3
地方消費税交付金	96,295	102,278	98,597	121,882	130,349	127,779	△ 2,570	△ 2.0
自動車取得税交付金	21,055	20,263	10,149	0	0	46	46	皆増
地 方 交 付 税	2,242,835	2,236,041	2,318,439	2,410,919	2,839,763	3,013,441	173,678	6.1
繰 入 金	101,730	101,551	3,834	4,251	5,586	3,666	△ 1,920	△ 34.4
繰 越 金	106,295	168,768	154,852	143,132	213,238	267,310	54,072	25.4
減 収 補 て ん 債	0	0	0	6,700	0	0	0	0.0
臨時財政対策債	128,700	126,600	95,400	96,500	92,600	33,200	△ 59,400	△ 64.1
そ の 他	44,350	51,426	70,952	227,727	301,488	296,627	△ 4,861	△ 1.6
合 計	3,515,944	3,578,196	3,512,873	3,768,504	4,329,116	4,487,455	158,339	3.7

地方交付税の推移

(単位:千円)

区 分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	対前年度増減	
							増減額	増減率%
基準財政需要額	2,825,892	2,800,534	2,871,838	2,996,173	3,314,233	3,253,867	△ 60,366	△ 1.8
基準財政収入額	677,016	701,928	698,936	722,585	856,630	704,595	△ 152,035	△ 17.7
普通交付税	2,073,125	2,098,606	2,183,707	2,272,057	2,658,817	2,549,272	△ 109,545	△ 4.1
特別交付税	169,710	137,435	134,732	138,862	180,946	464,169	283,223	156.5

村税の推移

(単位:千円)

区 分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	対前年度増減	
							増減額	増減率%
村 民 税	215,854	217,415	203,437	199,859	199,609	200,468	859	0.4
固 定 資 産 税	408,951	404,090	403,139	405,940	392,090	386,539	△ 5,551	△ 1.4
入 湯 税	18,684	18,548	18,459	11,654	12,641	11,075	△ 1,566	△ 12.4
そ の 他 の 税	54,696	54,145	54,449	53,672	56,696	60,301	3,605	6.4
合 計	698,185	694,198	679,484	671,125	661,036	658,383	△ 2,653	△ 0.4

(2)歳入決算額に現れた特徴点(対前年度10%以上の増減があったもの)

(単位:千円)

区 分	対 前 年 度 増 減 額	増 減 率	増 減 の 主 な 原 因
地方特例交付金等	△ 6,133	△ 73.2	新型コロナウイルス対策地方税減収補填特別交付金▲4,578千円(皆減)
県 支 出 金	341,213	119.3	災害救助費県負担金124,182千円(皆増)、被災者住宅応急修理事業県補助金62,358千円(皆増)、農地農業用施設災害復旧事業査定設計委託費等県補助金69,006千円(皆増)等、災害関連県支出金の増
繰 入 金	△ 23,267	△ 25.4	スキー場対策基金繰入▲67,000千円(皆減)、ふるさと応援基金繰入10,236千円増、地域活性化起業人負担金及び個別施設総合管理計画作成委託料の財源としてむらづくり総合対策基金から25,238千円繰入
繰 越 金	140,758	66.0	繰越金の増
臨 時 財 政 対 策 債	△ 59,400	△ 64.1	借入額の減
寄 附 金	48,608	148.3	災害復興指定寄附金13,506千円(皆増)、ふるさと応援指定寄附金35,101千円増

3. 歳出の状況(地方財政状況調査報告数値で説明)

(1) 目的別決算の状況

目的別決算額では、民生費が11億7,581万6千円で全体の19.2%を占め第1位、総務費が第2位で14.1%、次いで土木費が第3位で13.0%、以下、災害復旧費、公債費、衛生費、農林水産業費、商工労働費、教育費、消防費、議会費の順となっています。

なお、前年度比で大幅な増減のある費目は次のとおりです。

災害復旧費は6億3,607万6千円となり、対前年度比で大幅な増加となりました。これは、令和4年8月豪雨災害の復旧事業への支出です。

衛生費は、旧ごみ焼却施設解体等事業負担金2,996万2千円(皆増)、災害ごみ処理対策費8,118万6千円(皆増)、簡易水道事業会計補助金2,700万円増により、前年度比41.6%の増加となりました。

商工労働費は、前年度比2億9,200万6千円減(▲41.2%)と大幅な減となっています。これは令和3年度に実施した健康増進施設の建設工事終了と、新型コロナウイルス対応地方創生臨時交付金事業の減少が主な要因です。

(2) 性質別決算の状況

性質別決算額では、物件費等が全体の21.3%を占め第1位、第2位が補助費等で18.8%、第3位が人件費で14.7%の順となっています。

災害復旧事業費が6億3,607万6千円となり、全体の10.4%を占めています。また、物件費は前年度比2億6,032万4千円(24.8%)増、補助費等は前年度比2億5,026万4千円(27.8%)増と大幅な増となりましたが、ともに災害救助費の支出が主な要因です。

普通建設事業費は4億8,776万4千円で前年度比▲2億2,776万2千円(▲31.8%)でした。これは令和3年度に実施した健康増進施設の建設工事や、下関跨線橋補修の事業の終了などが主な要因です。

また、むらづくり総合対策基金及び、社会福祉総合対策基金への積立てが皆減したことにより、積立金が5,470万9千円で前年度比1億7,537万7千円の減となっています。

性質別経費の状況

(単位:千円)

区分	令和3年度	令和4年度	増減額	増減率%	構成比
義務的経費	1,793,874	1,799,194	5,320	0.3	29.3%
うち人件費	839,357	902,837	63,480	7.6	14.7%
うち扶助費	312,734	289,780	△ 22,954	△ 7.3	4.7%
うち公債費	641,783	606,577	△ 35,206	△ 5.5	9.9%
投資的経費	715,996	1,123,840	407,844	57.0	18.3%
うち普通建設事業費	715,526	487,764	△ 227,762	△ 31.8	8.0%
うち補助事業費	334,642	165,382	△ 169,260	△ 50.6	2.7%
うち単独事業費	309,131	275,818	△ 33,313	△ 10.8	4.5%
うち県営事業ほか負担金	71,753	46,564	△ 25,189	△ 35.1	0.8%
うち災害復旧事業費	470	636,076	635,606	135235.3	10.4%
その他の経費	2,890,804	3,209,238	318,434	11.0	52.3%
うち物件費	1,048,134	1,308,458	260,324	24.8	21.3%
うち補助費等	901,795	1,152,059	250,264	27.8	18.8%
うち積立金	230,086	54,709	△ 175,377	△ 76.2	0.9%
うち貸付金	107,000	107,000	0	0.0	1.7%
うち繰出金	331,882	328,034	△ 3,848	△ 1.2	5.3%
うちその他	271,907	258,978	△ 12,929	△ 4.8	4.2%
歳出合計	5,400,674	6,132,272	731,598	13.5	100.0%

人件費の内訳(地方財政状況調査15表より)

(単位:千円)

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	対前年度	
					増減額	増減率%
1 議 員 報 酬・手 当	28,507	28,857	28,753	28,857	104	0.4
2 委 員 等 報 酬	29,443	121,732	135,496	131,780	△ 3,716	△ 2.7
3 村長、副村長、教育長 給与	26,158	26,063	26,228	26,323	95	0.4
4 職 員 給	472,334	466,562	457,192	517,909	60,717	13.3
5 共 済 組 合 負 担 金	110,198	111,502	107,038	109,736	2,698	2.5
6 退職手当組合負担金	67,481	66,809	66,853	68,093	1,240	1.9
7 公務災害補償基金負担金	671	651	651	644	△ 7	△ 1.1
8 そ の 他	0	15,554	17,146	19,495	2,349	13.7
合 計	734,792	837,730	839,357	902,837	63,480	7.6

※その他は、会計年度任用職員に係る社会保険料を計上。

物件費の内訳(地方財政状況調査89表より)

(単位:千円)

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	対前年度	
					増減額	増減率%
1 賃 金	77,807	0	0	0	0	-
2 旅 費	8,081	5,855	7,234	8,261	1,027	14.2
3 交 際 費	980	377	264	398	134	50.8
4 需 用 費	102,688	96,713	103,582	251,951	148,369	143.2
5 役 務 費	30,439	34,004	34,671	35,284	613	1.8
6 備 品 購 入 費	11,753	68,262	46,207	18,831	△ 27,376	△ 59.2
7 委 託 費	620,874	672,232	725,427	922,484	197,057	27.2
8 そ の 他	119,372	101,335	130,749	71,249	△ 59,500	△ 45.5
合 計	971,994	978,778	1,048,134	1,308,458	260,324	24.8

※R2年度から、会計年度任用職員制度が開始され、臨時雇用賃金は人件費として計上。

補助費等の状況(地方財政状況調査19表より)

(単位:千円)

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	対前年度	
					増減額	増減率%
1 一 部 事 務 組 合 負 担 金	17,442	16,800	17,336	18,721	1,385	8.0
2 一 部 事 務 組 合 以 外 の 負 担 金	82,919	87,702	84,018	129,638	45,620	54.3
3 補 助 交 付 金	256,682	1,174,773	758,622	950,308	191,686	25.3
4 そ の 他	44,100	36,843	41,819	53,392	11,573	27.7
合 計	401,143	1,316,118	901,795	1,152,059	250,264	27.8

普通建設事業等の状況(地方財政状況調査13表、21～23表より)

(単位:千円)

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	対前年度	
					増減額	増減率%
普 通 建 設 事 業	591,183	551,352	715,526	487,764	△ 227,762	△ 31.8
補 助 事 業	171,199	216,995	334,642	165,382	△ 169,260	△ 50.6
単 独 事 業	264,985	236,896	309,131	275,818	△ 33,313	△ 10.8
県 営 事 業・負 担 金	154,999	97,461	71,753	46,564	△ 25,189	△ 35.1
受 託 事 業 費	0	0	0	0	0	0.0
災 害 復 旧 事 業	1,122	6,403	470	636,076	635,606	135235.3
補 助 事 業	0	3,630	0	544,209	544,209	皆増
単 独 事 業	1,122	2,773	470	91,867	91,397	19446.2
合 計	592,305	557,755	715,996	1,123,840	407,844	57.0

4. 財務内容の分析

(1) 健全化判断比率

地方公共団体の財政の健全化に資することを目的に、「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」が平成19年6月に施行されました。これを受け、村では従来の実質公債費比率に加え、実質赤字比率、連結実質赤字比率、将来負担比率の4つの比率を算定しました。いずれも、国が示す基準比率を下回っており、法律に基づく財政再生計画等を策定する状況にはありません。

①実質赤字比率

一般会計を対象とした実質赤字の標準財政規模に対する比率。一般会計は黒字決算されており、該当ありません。

②連結実質赤字比率

一般会計のほか、すべての特別会計を含んだ実質赤字又は資金不足額の標準財政規模に対する比率。いずれの会計も黒字決算されており、該当ありません。

③実質公債費比率

村が負担する公債費の元利償還金等の標準財政規模に対する比率の3ヶ年平均。村の全会計のほか、一部事務組合等が起こした公債費の償還に充てたものも含めて算定したものです。

地方債残高及び元利償還金の増加により、近年は増加傾向でしたが、令和4年度は単年度で1.8ポイントと大幅に上昇しました。公営企業への企業債償還財源の繰出金の増加や、分母となる普通交付税と臨時財政対策債の減少が主な要因です。令和6年度から、令和4年の水害に関する地方債の償還も始まるため、今後も数値は高どまりする見込みです。

なお、この比率は、平成18年度からの地方債協議制度移行に伴い、地方債の信用維持等の観点からも用いられています。

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
単 年 度	10.2	10.0	11.3	11.5	13.3
3 か 年 平 均	9.3	9.9	10.5	10.9	12.0

18.0以上になると起債の許可が必要。25.0以上になると財政健全化計画の策定が必要。

35.0以上になると財政再生計画の策定が必要となる。

④将来負担比率

村が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率で、令和4年度は24.2%となりました。これは、村全会計の公債費残高と基金残高、債務負担行為に基づく将来負担などから算定したものです。一部事務組合等への公債費の将来負担のほか、全職員の退職手当等も加味されています。

なお、350%以上になると財政健全化計画の策定などが必要とされています。

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
比 率	33.5	23.5	24.2

(2) 財政力指数

全国的にみて標準的な行政を行うための経費と、それを賄うために用意できる標準税率での収入の比較を財政力指数といいます。本村は県平均を下回っており、かなり低い状態にあります。

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	県平均(3年度)
単 年 度	0.243	0.241	0.209	0.217	0.485
3 か 年 平 均	0.245	0.245	0.231	0.222	0.484

(3) 経常収支比率

経常収支比率は、経常一般財源に占める経常経費に充てた一般財源の割合で、財政構造の弾力性を測る指数です。

令和4年度は前年度より5.2ポイント増加しました。これは普通地方交付税の減少と、災害復旧事業により人件費及び物件費の収支比率が上昇したためです。更に今後も普通交付税は減少する見込みであり、経常収支比率は上昇していくと予測されます。

経常収支比率の推移

(単位:千円)

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
経 常 的 収 入 A	3,452,406	3,521,634	3,925,407	3,822,526
経 常 的 経 費 B	3,158,772	3,266,405	3,345,981	3,420,768
経 常 的 一 般 財 源 C	3,082,186	3,175,035	3,572,075	3,455,661
経常的経費に充てた一般財源 D	2,768,552	2,899,806	2,972,649	3,011,703
経常的一般財源の余剰 C - D	313,634	275,229	599,426	443,958
経常収支比率(%) D / C ()は、臨財債発行額等を除いた数値	(89.8) 87.1	(91.3) 88.5	(83.2) 81.1	(87.2) 86.3
(参 考) 普 通 地 方 交 付 税	2,183,707	2,272,057	2,658,817	2,549,272
臨 時 財 政 対 策 債 発 行 額 等	95,421	96,543	92,600	33,200
合 計	2,279,128	2,368,600	2,751,417	2,582,472

費目別経常収支比率の推移

(単位:%)

区 分	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
人 件 費	21.6	21.7	24.4	21.4	24.2
物 件 費	19.9	20.8	19.5	18.2	20.1
維 持 補 修 費	5.2	3.6	4.0	4.0	3.8
扶 助 費	3.3	3.5	2.6	2.3	2.6
補 助 費 等	6.2	5.6	12.3	10.9	11.2
公 債 費	16.6	16.6	16.9	16.8	16.7
繰 出 金	15.5	15.2	8.7	7.6	7.8
合 計	88.4	87.1	88.5	81.1	86.3

※費目(合計)ごとで比率を算出するため、合計が一致しない場合があります。